



# 兵庫県職員募集

## (採用選考試験案内)

### ◇受付期間

(郵送) 5月24日(金)～6月26日(水) 消印有効

(持参) 5月24日(金)～6月28日(金) 9時～17時(土・日・祝日は除く)

### ◇筆記試験日 7月6日(土)

※行政A(大卒程度)・資格免許職採用試験とは受付期間、筆記試験日が異なりますので、  
ご注意ください。

筆記試験日に「自己PRカード」を回収します。5ページを参照してください。

## 1 募集職種・採用予定人員・職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
産業技術職 (有機材料系)	1名程度	県立工業技術センター及び本庁、県民局等での工業技術の振興に関する業務で行う有機工業材料、高分子材料(繊維、プラスチック、ゴム、皮革等)等に関する試験・研究、技術指導等の業務
産業技術職 (電子情報系)	1名程度	県立工業技術センター及び本庁、県民局等での工業技術の振興に関する業務で行う電気・電子計測制御、AI等システム情報処理等に関する試験・研究、技術指導等の業務
職業訓練指導員 (電気・制御系)	1名程度	県立ものづくり大学校、県立但馬技術大学校、県立高等技術専門学院等で行う訓練生に対する教育指導等の専門的業務
警察事務職 (情報管理員)	1名程度	警察本部総務部情報管理課等におけるシステム開発などに関する業務
理化学職 (法医)	1名程度	警察本部刑事部科学捜査研究所での顔画像及び血液等の生体試料の鑑定、検査、研究及び実験等の業務
理化学職 (心理)	1名程度	警察本部刑事部科学捜査研究所でのポリグラフ検査、研究及び実験等の業務
理化学職 (物理)	1名程度	警察本部刑事部科学捜査研究所での銃器や画像等の物理に関する鑑定、検査、研究及び実験等の業務
航空整備士	1名程度	警察本部地域部地域企画課航空隊で行う回転翼航空機(ヘリコプター)の整備及び搭乗に関する業務
埋蔵文化財技師	2名程度	県立考古博物館等での埋蔵文化財の発掘調査、出土品整理及び博物館事業等の業務
研究員 (農業・農村計画学)	1名程度	県立人と自然の博物館で行う農業・農村計画学に関する調査・研究、資料収集・整理・活用、生涯学習事業等の業務
研究員 (古生物学・岩石学)	1名程度	県立人と自然の博物館で行う古生物学(無脊椎動物化石)又は岩石学に関する調査・研究、資料収集・整理・活用、生涯学習事業等の業務
研究員 (生態学)	1名程度	県立人と自然の博物館で行う生態学(生物間相互作用)に関する調査・研究、資料収集・整理・活用、生涯学習事業等の業務
学芸員 (城郭史)	1名程度	県立歴史博物館で行う資料の収集・保管・展示及び文化財の調査研究、教育・普及等の業務
海技職 (知事)	1名程度	県立農林水産技術総合センター等での漁業調査船、漁業取締船の運航及び漁業調査、漁業取締り等の業務

海 技 職 (教育委員会)	2名程度	県立香住高等学校での漁業実習船における機関操作、甲板作業及び実習業務
心 理 判 定 員	1名程度	県立病院等で行う心理判定等の専門的業務
医 療 情 報 職	3名程度	県立病院における医療情報システムの開発・維持管理や院内ネットワーク、インターネットの利用環境整備等の業務

(注) 1 採用予定人員は、変更することがあります。

2 受験申込は、上の表のうち1職種に限ります。また、申込書受付後の職種の変更は認めません。

## 2 受験資格等

### (1) 受験資格

職 種	受 験 資 格
産 業 技 術 職 (有機材料系)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、4年制の大学又は大学院の課程において、有機化学系、応用化学系、高分子化学系の学科等を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
産 業 技 術 職 (電子情報系)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、4年制の大学又は大学院の課程において、電気工学系、電子工学系、システム制御工学系、情報工学系の学科等を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
職 業 訓 練 指 導 員 (電気・制御系)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、職業訓練指導員(電気又はメカトロニクス科)の免許を有する者又は同免許の取得資格を有する者(採用後の実務経験等により取得可能となる者を含む)
警 察 事 務 職 (情報管理員)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、次の①、②いずれかに該当する者 ①4年制大学又は大学院の課程において、電子工学、システム工学又は情報工学など情報処理系の学科を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者 ②4年制の大学を卒業し、情報処理技術者試験の基本情報技術者試験以上(※)の資格を有している者
理 化 学 職 (法 医)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、4年制の大学又は大学院の課程において、生物、化学、情報工学その他これに類する学科等を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
理 化 学 職 (心 理)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、4年制大学又は大学院の課程において、心理学その他これに類する学科等を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
理 化 学 職 (物 理)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、4年制の大学又は大学院の課程において、機械、電気、電子、情報工学系その他これに類する学科等を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
航 空 整 備 士	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、一等航空整備士又は二等航空整備士(回転翼航空機・多発タービン機)の資格を有する者(制限付き二等航空整備士資格を除く)又は令和2年3月31日までに取得見込みの者
埋 蔵 文 化 財 技 師	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、次の①及び②のいずれにも該当する者 ①学芸員の資格取得者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者 ②4年制の大学又は大学院の課程において、考古学、史学、文化財科学を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者

研 究 員 (農業・農村計画学)	・昭和54年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在40歳以下)で、大学院の課程において農業・農村計画学を専攻し、その課程を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者
研 究 員 (古生物学・岩石学)	・昭和54年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在40歳以下)で、大学院の課程において古生物学(無脊椎動物化石)又は岩石学を専攻し、その課程を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者
研 究 員 (生態学)	・昭和54年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在40歳以下)で、大学院の課程において生態学(生物間相互作用)を専攻し、その課程を修了した者又は令和2年3月31日までに修了見込みの者
学 芸 員 (城郭史)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、次の①及び②のいずれにも該当する者 ①学芸員の資格取得者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者 ②4年制の大学又は大学院の課程において、城郭史その他これに類する学科等を専攻して卒業(修了)した者又は令和2年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
海 技 職 (知事)	・昭和60年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在34歳以下)で、5級海技士(航海又は機関)以上の免許取得者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者
海 技 職 (教育委員会)	・昭和35年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在59歳以下)で、5級海技士(航海又は機関)以上の免許取得者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者
心 理 判 定 員	・昭和35年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在59歳以下)で、次の①及び②のいずれにも該当する者 ①公認心理師の資格取得者又は令和2年3月31日までに取得見込みの者 ②医療施設における心理検査、心理療法等の業務経歴について、大卒者においては5年以上、大学院修了者においては3年以上有している者
医 療 情 報 職	・昭和35年4月2日以降に生まれた者(令和2年4月1日現在59歳以下)で、病院での医療情報システムの運用等の業務経歴を5年以上有している者

※ 4年制の大学又は大学院には、学校教育法に基づく大学又は大学院のほか、これと同等と認められる大学校等を含みます。

※ 大学院修了者には、単位取得退学者を含みます。

※ 警察事務職(情報管理員)の受験資格である基本情報技術者試験以上の資格の具体例は8ページに記載しています。

## (2) その他

ア 地方公務員法第16条に規定する欠格条項の各号(8ページに記載)のいずれかに該当する人は受験できません。

イ 職業訓練指導員(電気・制御系)の職業訓練指導員免許の取得資格を有する者は、主に次のとおりです。

① 職業能力開発総合大学校の免許職種に関する長期課程、長期養成課程若しくは職種転換課程を修めて卒業した者(令和2年3月31日までに卒業する見込みの者を含む)

② 免許職種に関する学科を修めた者で、工業等の教科についての高等学校の教員の普通免許状(教育職員免許法第4条第1項に定める普通免許状をいう。)を有する者

※ 採用後の実務経験等により職業訓練指導員免許を取得可能となる者は、主に次のとおりです。  
・学校教育法に基づく大学において、関係免許職種に関する学科を卒業した者(令和2年3月31日までに卒業見込みの者を含む)

(採用後、当該免許職種に関し2年以上の実務経験、厚生労働大臣が指定する講習(48時間にわたって指導技法に関する知識を習得)を修了することによって取得可能)

ウ 警察事務職(情報管理員)、理化学職(法医、心理、物理)、航空整備士は、日本国籍を有しない人は受験できません。

エ 警察事務職(情報管理員)、航空整備士、埋蔵文化財技師、学芸員(城郭史)、海技職(知事)、海技職(教育委員会)、心理判定員については、採用にあたり、受験資格に記載する資格又は免許が必要です。

オ 産業技術職(有機材料系、電子情報系)、警察事務職(情報管理員)、理化学職(法医、心理、物理)、埋蔵文化財技師、研究員(農業・農村計画学、古生物学・岩石学、生態学)、学芸員(城郭史)については、採用にあたり、受験資格に記載する大学又は大学院の課程を卒業(修了)することが必要です。

### 3 受験手続・申込・問合せ先等

#### (1) 受験手続

ア 申込締切日までに受験申込書（13ページ～14ページ）により、(2)の申込先まで郵送又は持参により申し込んでください。なお、**提出はA4両面印刷**としてください。

イ 「自己PRカード」は、筆記試験日に回収しますので、申し込み時には提出不要です。

ウ 産業技術職（有機材料系、電子情報系）、埋蔵文化財技師、研究員（農業・農村計画学、古生物学・岩石学、生態学）、学芸員（城郭史）の申込者については、履歴書のほか、以下の書類を提出してください。

職 種	提 出 書 類
産 業 技 術 職 （有機材料系） （電子情報系）	①専攻に関する既発表論文又は著書・研究報告書等の一覧表（著者、タイトル、雑誌名、巻号頁、発行年を記載のこと、書式は自由） ②学会・シンポジウム等での発表実績一覧表（発表者、タイトル、発表会名、主催者、発表年月日を記載のこと、書式は自由） ③卒業論文、修士論文、博士論文の課題名及び要約（現在、研究中のものも含む） ※①、②、③の資料で筆記試験での業績審査を行います。
埋 蔵 文 化 財 技 師	①発掘調査歴（別紙様式1（11ページ）） ②出土品整理歴、発掘調査報告書等執筆歴、卒業（修士）論文題目（別紙様式2（12ページ）） ※①、②の資料は面接試験における個別面接時の参考資料として使用します。
研 究 員 （農業・農村計画学） （古生物学・岩石学） （生態学）	①業績目録、ただし著作については、[1] 査読を経て、学術雑誌に掲載された原著論文や総説、[2] 査読を経て、機関出版物[紀要]、学術討論会議事録[symposium proceedings]などに掲載された原著論文や総説、[3] 専門性の高い書籍ないしその一部の章、[4] 広く一般読者に向けた書籍ないしその一部の章、[5] その他（学会等での発表、助成を受けた研究など）、の別に年順に記すこと。 ②主要研究業績の別刷ないし明瞭なコピー5編以内（各2部） ③これまでの教育・実務経験（大学・博物館等での生涯学習支援、専門分野に関するシンクタンク業務など）・社会貢献（講師・委員会委員等による行政等への支援、その他地域支援活動）のリスト ※①、②、③の資料で筆記試験での業績審査を行います。
学 芸 員 （城郭史）	①専攻に関する既発表論文（大学卒業論文、大学院修士論文及び大学院博士論文を含む）又は著書・研究報告書等の本文の写し ②学会・シンポジウム等での発表実績（レジメ・案内の写し等） ※①、②の資料で筆記試験での業績審査を行います。

エ 申込後は、提出された履歴書等は返却しませんので、必要がある場合は、各自コピーをとるなどしておいてください。

#### (2) 申込・問合せ先

職 種	申 込 ・ 問 合 せ 先
産業技術職（有機材料系、電子情報系） 職業訓練指導員（電気・制御系）	〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県産業労働部政策労働局産業政策課 直通電話 (078)362-3310
海技職（知事）	〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県農政環境部農政企画局総務課 直通電話 (078)362-3398

警察事務職（情報管理員） 理化学職（法医、心理、物理） 航空整備士	〒650-8510 神戸市中央区下山手通 5-4-1 兵庫県警察本部警務部警務課 代表電話 (078)341-7441 内線 2632
心理判定員 医療情報職	〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県病院局管理課 直通電話 (078)362-3224
埋蔵文化財技師 研究員（農業・農村計画学、古生物学・岩石学、生態学） 学芸員（城郭史） 海技職（教育委員会）	〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県教育委員会事務局総務課 直通電話 (078)362-3738

### (3) 申込締切日

ア 郵送の場合 令和元年6月26日（水）【当日消印有効】

イ 持参の場合 令和元年6月28日（金）17時

※ 郵送申込の場合は、**封筒の表に「〇〇職申込書在中」と朱書き**してください。また、郵便事情により申込先への到着が遅れることがありますので、**早めにお送りいただくとともに、各自で、郵送申込締切日までに前記申込先あて受付されていることを必ず電話で確認してください。**

### (4) 受験手続上の留意事項

受験票等の送付は行いませんので、**試験当日の開始時刻までに会場にお越しください。**

## 4 試験日、試験会場等

区分	試験日	試験会場	合格発表
筆記試験	7月6日（土） 10時～	兵庫県立大学 神戸商科キャンパス 神戸市西区学園西町 8-2-1 TEL (078) 794-6580	7月31日（水）15時 人事委員会事務局に掲示するほか、筆記試験合格者に対し結果を通知します。
<p>筆記試験日に、「自己PRカード」を回収しますので、必ず持参してください。 「自己PRカード」は、県職員の志望動機やボランティア活動の実績などについて記載するもので、面接試験における個別面接時の参考資料として使用します。 様式は、兵庫県ホームページ（採用試験のページ）からダウンロードできます（ホームページのアドレスは、下記を参照してください。提出する際はA4両面印刷してください。）</p>			
面接試験	8月23日（金） ～30日（金）の うち指定する1日	神戸市内 試験日、試験会場及び試験時間は、筆記 試験結果通知書でお知らせします。	9月6日（金）15時 人事委員会事務局に掲示するほか、最終合格者に対し結果を通知します。

※1 筆記試験は、**過ごしやすい服装**で受験してください。また、試験会場内は禁煙です。

※2 悪天候等により、筆記試験の実施に変更が予想される場合は、兵庫県ホームページ（採用試験のページ「トピックス」）でお知らせする予定です。

※3 申込者が少ない職種については、7月6日（土）に全ての試験を実施します。その場合は、7月31日（水）に最終合格発表を行います。

7月6日（土）に全ての試験が実施されるかどうかをあらかじめお知りになりたい方は、7月5日（金）10時以降に、前記の「申込・問合せ先」に問い合わせてください。また、兵庫県ホームページ（採用試験のページ「採用試験（選考試験）」にも掲載します。

（ホームページのアドレス [https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji01/pc01\\_000000074.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji01/pc01_000000074.html)）

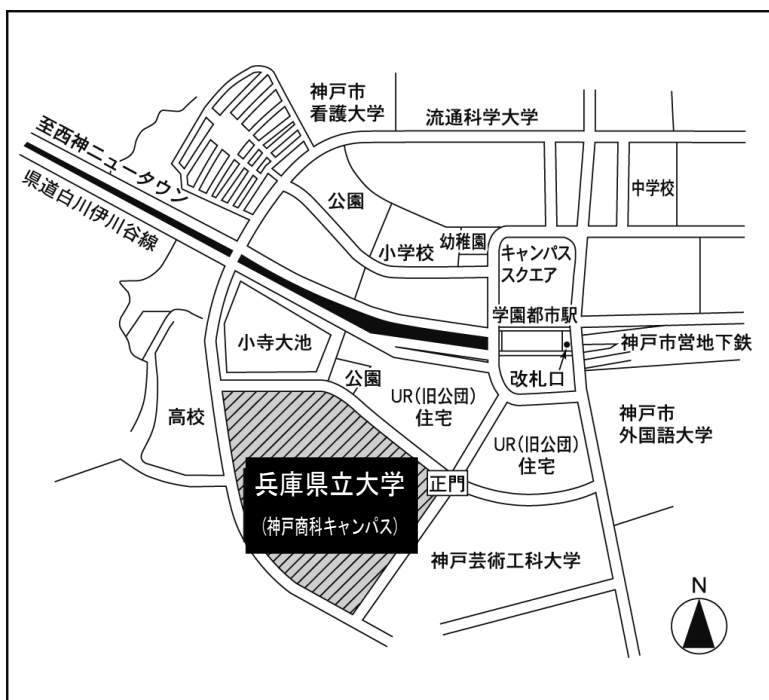


※4 合格発表は、兵庫県ホームページ（採用試験のページ「受験申込・合格発表」）で、筆記試験、面接試験ともに合格発表当日の15時から、それぞれ翌週の同一曜日の同一時間まで情報提供を行います。

（合格発表ホームページアドレス [https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji01/pc01\\_000000071.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji01/pc01_000000071.html)）



## 筆記試験会場案内図



### 兵庫県立大学神戸商科キャンパス

所在地：神戸市西区学園西町 8-2-1

最寄駅：市営地下鉄「学園都市駅」  
から徒歩約 15 分

## 5 選考試験方法

区分	職種	種目	配点	内容
筆記試験	産業技術職（有機材料系、電子情報系） 研究員（農業・農村計画学、古生物学・岩石学、生態学） 学芸員（城郭史）	専門試験（2時間）	200点	各職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）
		業績審査		事前に提出された資料に基づき、各職務の遂行に必要な業績について審査します。
	埋蔵文化財技師	専門試験（2時間）	200点	職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）
		実技試験（1時間）		遺物実測図の作成に必要な実技について、試験を行います。
	職業訓練指導員（電気・制御系） 警察事務職（情報管理員） 理化学職（法医、心理、物理） 心理判定員 医療情報職	専門試験（2時間）	100点	各職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）
航空整備士 海技職（知事） 海技職（教育委員会）	専門試験（1時間30分）	100点	各職種に必要な専門的知識について、択一式・記述式により試験を行います。（別表参照）	
面接試験	全職種	口述試験（1人20～30分程度）	300点	個別面接により、態度、表現力、信頼性、積極性、適応性について、試験を行います。
		適性検査	—	職務の遂行に必要な適性について検査を行います。

- ※1 出題は、活字印刷文により行います。
- ※2 筆記試験は、合格基準に達した者のうち、得点順に合格者を決定します。また、産業技術職（有機材料系、電子情報系）、研究員（農業・農村計画学、古生物学・岩石学、生態学）、学芸員（城郭史）については、専門試験及び業績審査、埋蔵文化財技師については、専門試験又は実技試験それぞれの合格基準に達した者のうち、合計得点順に合格者を決定します。
- ※3 面接試験は、筆記試験合格者に対して行います。（7月6日（土）に全ての試験を実施する場合を除く。）
- ※4 最終合格者は、面接試験の結果に基づき決定し、筆記試験の結果は反映されません。ただし、面接試験の合格基準に達しない場合は、得点にかかわらず不合格となります。
- ※5 7月6日（土）に全ての試験を実施した場合でも、筆記試験の合格基準に達していなかった場合は、不合格となります。

(別表) 【専門試験の出題範囲】

職種	出題範囲
産業技術職 (有機材料系)	有機化学 高分子化学 高分子物性 機器分析 化学英語等
産業技術職 (電子情報系)	電気・電子工学 情報工学 数学 工業英語等
職業訓練指導員 (電気・制御系)	メカトロニクス(機械工学 電気工学 電子工学 制御工学 インタフェース工学、情報工学) 計測工学 電気設計 製図(電気・機械) 安全衛生 関係法規 等
警察事務職 (情報管理員)	コンピューターシステム(ハードウェア・ソフトウェア・データベース及びネットワーク) 情報セキュリティ ソフトウェア設計・開発等
理化学職 (法医)	生物全般 化学全般 遺伝学 情報工学等
理化学職 (心理)	認知心理学 心理生理学 学習心理学 社会心理学 統計学等
理化学職 (物理)	物理全般 数学全般 機械工学 電気・電子工学 情報工学等
航空整備士	航空法規等 機体 タービン発動機 電子装備品等
埋蔵文化財技師	研究史 年代論 兵庫県の遺跡・遺物 考古学用語 埋蔵文化財調査手法 文化財関連法令 博物館関連法令等
研究員 (農業・農村計画学)	農業経営学 農村経営学 農村計画学 地域創生 都市及び地域計画等
研究員 (古生物学・岩石学)	古生物学 無脊椎動物学 岩石学・鉱物学 地質学全般 博物館学等
研究員 (生態学)	群集生態学 個体群生態学 進化生態学 遺伝学 保全生物学 生物統計学 博物館学等
学芸員 (城郭史)	日本城郭史 兵庫県の城郭や歴史文化に関する基本的知識 博物館学等
海技職 (知事)	航海・計器 船用機関 漁業 漁船運用 機械設計工作 電気工学 水産生物 海洋環境 操船 国際条約 海事法令等
海技職 (教育委員会)	
心理判定員	一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。) 応用心理学(教育心理学、産業心理学、臨床心理学) 調査・研究法 統計学等
医療情報職	医学(医学・医療総論、検査・診断、処置・治療、医療プロセス等) 医療・社会学 医療制度 医療関連法規 医療情報システム データベース技術 情報セキュリティ システム運用管理 ネットワーク等

## 6 試験結果の開示

この試験の結果は、個人情報の保護に関する条例第26条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。

なお、電話・はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人であることを明らかにする写真付きの書類（運転免許証、旅券等）を持参のうえ、**受験者本人が直接お越しください。**

区分	開示請求できる者	開示内容	開示期間 (土・日・祝日等の開庁日は 除く9時～17時)	開示場所
筆記試験	受験者	筆記試験得点 及び順位	令和元年7月31日～ 令和2年7月30日	人事委員会事務局 任用課 (県庁第3号館8階)
面接試験		面接試験得点 及び順位	令和元年9月6日～ 令和2年9月5日	

※ 令和元年7月6日（土）に全ての試験を実施した場合は、筆記試験の開示期間に準じます。

## 7 採用予定時期

令和2年4月1日

※欠員等の状況等により、予定より早く採用される場合があります。

## 8 その他

(1) 試験当日は、筆記用具、消しゴム、黒ボールペン、自己PRカードを各自必ず持参してください。

なお、埋蔵文化財技師の受験者は、鉛筆及び実測用具（マーコ（型取り器）、三角定規、直定規、キャリパー、ディバイダー、コンパス等の遺物実測に必要な道具）、昼食をあわせて持参してください。

また、申込者が少ない職種については、7月6日（土）に全ての試験を実施しますので、その場合は昼食を必ず持参してください。7月6日（土）に全ての試験を実施するかどうかは、7月5日（金）10時以降に、前記の「申込・問合せ先」に問い合わせてください。また、兵庫県ホームページ（採用試験のページ「採用試験（選考試験）」）にも掲載します。

（ホームページのアドレス [https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji01/pc01\\_000000074.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/ji01/pc01_000000074.html)）



(2) 試験時間中、**携帯電話等の通信機器の使用は禁止します。**

(3) 試験会場への自動車、単車の乗り入れは一切できませんので、公共交通機関を利用してください。

(4) 地方公務員法第16条の欠格条項は次のとおりです。

- ・成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・兵庫県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※ 警察事務職（情報管理員）の受験資格である基本情報技術者試験以上の資格の具体例

（情報セキュリティマネジメント試験及びITパスポート試験は、**情報処理区分の資格要件には該当しません**）

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本情報技術者試験（旧第二種情報処理技術者試験を含む。）</li> <li>○ 応用情報技術者試験（旧ソフトウェア開発技術者試験、旧第一種情報処理技術者試験、旧プロダクションエンジニア試験を含む。）</li> <li>○ ITストラテジスト試験（旧システムアナリスト試験、旧上級システムアドミニストレータ試験を含む。）</li> <li>○ システムアーキテクト試験（旧アプリケーションエンジニア試験、旧特種情報処理技術者試験</li> </ul> |
|---|



含む。)

- プロジェクトマネージャ試験
- ネットワークスペシャリスト試験（旧テクニカルエンジニア（ネットワーク）試験、旧オンライン情報処理技術者試験を含む。）
- データベーススペシャリスト試験（旧テクニカルエンジニア（データベース）試験を含む。）
- エンベデッドシステムスペシャリスト試験（旧テクニカルエンジニア（エンベデッドシステム）試験、旧マイコン応用システムエンジニア試験を含む。）
- ITサービスマネージャ試験（旧テクニカルエンジニア（システム管理）試験、旧システム運用管理エンジニア試験を含む。）
- システム監査技術者試験（旧情報処理システム監査技術者試験を含む。）
- 情報処理安全確保支援士試験（旧情報セキュリティスペシャリスト試験、旧テクニカルエンジニア（情報セキュリティ）試験、旧情報セキュリティアドミニストレータ試験を含む。）



名 前 \_\_\_\_\_

## 発掘調査歴

No.	従事期間	都道府県・市町村名 及び遺跡名	調査機関名	従事の 職種	業務内容
記 入 例	平成30年8月1日 ～ 平成30年9月30日	兵庫県神戸市 〇〇遺跡、〇〇古墳	兵庫県教育委員会、 〇〇大学考古学研究 室等	調査員、補 助員、アル バイト等	調査指示、遺 構掘削、実測 測量、撮影等

※ 欄が不足する場合は同じ様式で別紙に記入してください。

名 前 \_\_\_\_\_

**出土品整理歴**

No.	従事期間	都道府県・市町村名 及び遺跡名	調査機関名	従事の 職種	業務内容
記入例	平成30年8月1日 ～ 平成30年9月30日	兵庫県神戸市 〇〇遺跡、〇〇古墳	兵庫県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室等	調査員、補助員、アルバイト等	接合、復元、実測、保存処理、撮影等

**発掘調査報告書等執筆歴**

No.	論文名・書名	発行者	発行年月日	執筆部分・内容等
記入例	〇〇遺跡発掘調査報告書等	兵庫県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室等	平成30年3月31日	編集、〇〇時代の遺構、〇〇時代の土器・石器、〇〇について等

**卒業（修士）論文題目**

No.	区 分	論文題目
記入例	卒業論文	〇〇〇〇の研究

※ 欄が不足する場合は同じ様式で別紙に記入してください。

# 兵庫県職員採用選考試験（令和元年度） 受 験 申 込 書

（記入日：令和      年   月   日）

受験希望職種	
受験番号 <small>※この欄は記入しない</small>	

※ 写真貼付欄

40mm×30mm

裏面に職種と  
名前を記入

(ふりがな)			
名前		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
生年月日（昭和・平成・西暦）      年   月   日生 <small>（令和2年4月1日現在満      歳）</small>		国籍： <input type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 外国籍	
(ふりがな)			
現住所（〒      ）			
TEL      -      -		F A X      -      -	
E-mail      @		携 帯 電 話      -      -	
(ふりがな)			
連絡先（〒      ）      ※現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入			
TEL      -      -		F A X      -      -	
E-mail      @		携 帯 電 話      -      -	

【学歴・職歴など】

※ 欄が不足する場合は、この用紙をコピーのうえ使用してください。

学歴 (高校以上)	学校名	学部(研究科)名	学科(専攻)名	所在地(市区町村名まで)	在学期間		区分
	最終			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	<input type="checkbox"/> 卒 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒見
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	<input type="checkbox"/> 卒 <input type="checkbox"/> 中退
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	<input type="checkbox"/> 卒 <input type="checkbox"/> 中退
職歴	勤務先(部課名まで)		職務内容	所在地(市区町村名まで)	在職期間		
	最終			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月
	その前			市区 町村	年 月から 年 月まで	年 月	年 月

受験資格に係る免許・任用資格、大学・大学院の卒業(修了)又は卒業見込みの学科又は専攻

職種	受験番号	名前
----	------	----

## 自己 PR カード(令和元年度 第1回選考)

兵庫県人事委員会

自己 PR カードに必要事項を手書きで記入のうえ、筆記試験当日に持参してください。

次のページにも、職種、受験番号、名前を記入してください。

<p>[県職員志望の動機を記入して下さい]</p>
<p>[専攻学科及びゼミナール・卒論等での研究分野、知識に関する得意分野等を記入して下さい]</p>
<p>[クラブ・サークル活動や仕事・アルバイト、ボランティア・社会活動などの実績や、特に力を入れて取り組んだこと、そこから得たことなどを具体的に記入して下さい] (実績の例:クラブ活動において全国大会出場や近畿大会・県大会等において入賞、ボランティア活動での表彰歴など)</p>
<p>[「自分の力で兵庫県をより良くしたい」、「ふるさと兵庫のために、これまで培ってきたことを生かしたい」など、兵庫県への愛着・想いを、あなたと兵庫県との関わりを踏まえ、具体的にアピールして下さい]</p>
<p>[兵庫県では、①元気で行動力のある人材②課題への対応力を持った人材③責任感のある人材④斬新な発想を持った人材 を求めています。これらの能力について、あなたの具体的な経験を踏まえて自己 PR してください]</p>

(裏面あり)

職種	受験番号	名前
----	------	----

〔資格・免許〕

受験資格に係る免許・任用資格、大学・大学院の卒業(修了)又は卒業見込みの学科又は専攻

語学系の資格・点数・能力等 (英語検定、TOEIC、海外留学、その他語学に関してPRできることがあれば何でも記入して下さい)

(外国語の語学力について、あてはまる番号があればその番号を下の口に記入して下さい)

〔聞く〕 1 会話の内容を完全に理解できる 2 外国の映画を字幕なしで理解できる 3 日常生活における会話を理解できる

〔話す〕 1 同時通訳ができる 2 どのような会話でもふさわしい表現ができる 3 日常生活における会話ができる

外国語名	聞く	話す	外国語名	聞く	話す	外国語名	聞く	話す

その他 PR できる資格・免許・能力があれば記入して下さい(法律、会計・経済、パソコン等に関する資格・免許・能力)  
普通自動車運転免許を取得(取得見込みを含む)している場合も、その旨記入して下さい

〔併願状況〕

1 公務員試験の受験状況

分類	試験・団体名	区分・職種	1次試験	2次試験	3次試験	備考
国家公務員						
地方公務員						
その他						

※下の記入例を参照しながら、兵庫県以外の公務員試験受験状況について、「合格」、「不合格」、「受験予定(○/○筆記、○/○面接など)」「発表予定(○/○発表)」を記入して下さい。

【記入例】

分類	試験・団体名	区分・職種	1次試験	2次試験	3次試験	備考
国家公務員	一般職	大卒区分	合格	合格		近畿
地方公務員	大阪府	事務	合格	合格	7/31 発表	
その他	国立大学法人	事務	合格	7/15 面接		〇〇大学

2 民間企業、その他

分類	試験・団体名	区分・職種	1次試験	2次試験	3次試験	備考
民間企業						
その他						

※下の記入例を参照しながら、民間企業などの受験状況について、「合格」、「不合格」、「受験予定(○/○筆記、○/○面接など)」「発表予定(○/○発表)」を記入して下さい。

【記入例】

分類	試験・団体名	区分・職種	1次試験	2次試験	3次試験	備考
民間企業	(株)〇〇〇〇	専門職	合格	合格		
その他	〇〇大学大学院	〇〇学科	合格			